



レッツスポーツ!!

Let's Sports!!

第115号

平成28年3月1日
発行
一般財団法人 稚内市体育協会
会長 岡谷 繁勝
〒097-0027 稚内市富士見4丁目
稚内市総合体育館内
(一財)稚内市体育協会事務局
TEL28-1111/FAX28-1112
E-mail:taikyo@wakkanai-sports.or.jp
URL http://www.wakkanai-sports.or.jp

宮崎純奈さん 中体連スキーアルペン 競技大会(女子大回転)

全国初優勝の快挙!! 世界大会へ!!

第53回全国中学校スキー大会(アルペン競技)が2月3日から富良野市スキー場で開幕しました。稚内南中学校2年宮崎純奈さんが、4日に行われましたアルペン競技の女子ジャイアントスラローム(GS)に出場し、稚内で初めて全国優勝の快挙を達成しました。稚内スキー協会をはじめ関係者一同は、とても素晴らしい結果を聞いて、大変うれしいと、宮崎さんを称えていました。宮崎さんは昨年、1年生ながら全国中体連で、女子GSで8位に入賞し、今年



同大会は特別枠での出場を決めていました。そうした中、今年の中体連の同競技で見事優勝を飾り、全道チャンピオンとして全国大会へ出場しました。

4日のGSでは、1本目滑走は51.31秒とトップタイムの会心の滑り、続く2本目でも3番目の好タイム。2本合計で2位に0.6秒差をつけて全国大会の檜舞台で見事初優勝を飾りました。この結果を受けて全日本スキー連盟の海外派遣メンバーに選出され、2月29日～3月7日まで、イタリアのトッポリーノへ遠征することが決まりました。遠征期間中には「FISチルドレン大会TROFEO TOPOLINO」(ヨーロッパで最も大きな国際大会)に出場することになりました。今度は世界を舞台に活躍することを期待しています。

また、宮崎純奈さんが世界大会出場の決定を受けて、稚内スポーツ振興協賛会から(助成要綱に基づき)岡谷繁勝副会長から宮崎純奈さんに20万円の目録が手渡されました。

スポーツの普及と競技力向上を目指して!!

元女子サッカー日本代表(なでしこジャパン) 川上直子氏を招いてサッカー講習会を開催

一般財団法人稚内市体育協会では、加盟団体と連携し、スポーツの普及と各種目競技力向上を目指す事業として、国内および道内のトッププレイヤーや優秀な指導者を招き毎年講習会を開催しています。

今年は、体育協会とサッカー協会主催で、2004年アテネ五輪女子サッカー日本代表の川上直子さんを招いてサッカー講習会が、2月6日(土)に市総合体育館で、午前の部は少年団(小学4～6年生)の54人、午後の部は女子中高生の18名、指導者13名の85名が参加し開催しました。

パスやトラップ、ボールキープなどの練習の後には、川上氏も参加して練習ゲームを行い、参加者はプロのテクニックを間近で感じる事ができました。

午後の部に参加した女子中学生は「1つ1つの技術が正確で、勉強になりました。これからの練習や試合に活かしていきたいです。」と話していました。



自然の家から主催事業のお知らせ

新学年をむかえる前に算数の課題を解決しませんか? 稚内北星学園の大学生がみなさんの学習をサポートしてくれます。

また、学習だけではなく、夕食作りや創作活動も予定しています。詳しくは学校から配られるチラシをご覧ください。

●わんぱくチャレンジ早春「自然塾～学びと体験」

期 日: 3月26日(土)～27日(日) 場 所: 稚内市少年自然の家
対 象: 小学校4年生と5年生 20名 参加費: 1,500円
内 容: 算数課題解決、夕食作り、創作活動



合宿の里わっかない(予定)

- ◆千葉大学バスケットボール部(男子・女子)
平成28年3月10～15日 5泊6日
38人(延べ宿泊数190人)
- ◆北海学園大学卓球部(男子・女子)
平成28年3月24日～28日 4泊5日
20人(延べ宿泊数80人)
- ◆北海道スノーボード部 3月中旬
30人(延べ宿泊数60人)

まずは! 楽しく!! 体を動かすところから始めよう

平成28年度市民対象別スポーツ教室

平成28年度 市民対象別スポーツ教室募集計画表

区分	地区	会場	時間	募集数	受講料
親子スポーツ教室	全域	緑体育館	午前10:30~11:30	30組	3,650円
ジュニアスポーツスクール	1・2年生	東	午後4:00~5:30	各30人	1,300円
		南A			
		南B			
		北			
	3・4年生	潮見A	午後4:30~6:00		
		潮見B			
		東			
	5・6年生	東	緑体育館		
		南			
		北			

4月中旬から募集します

体育協会では、「いつでも、どこでも、だれもが、いつまでも楽しめる豊かな生涯スポーツのまち・わっかない」をスローガンに「市民皆スポーツ」を目指す稚内市から受託する市民対象別スポーツ教室を開催しています。

母親と幼児を対象の「親子スポーツ教室」と、小学生を2学年ごとに行う「ジュニアスポーツスクール(通称:ジュニスポ)」があります。

スポーツアドバイザーとベテランの補助指導員による、ニュースポーツやスポーツゲームなどを通して、体を動かすことの楽しさを体験することから始めます。

親子のふれあいやコミュニケーションと、子どもたちの基礎体力や運動能力を養う場となるスポーツ教室(スクール)は、4月中旬から各小学校や、地元紙を通じて募集し、活動は5月から来年2月までの期間となります。多くの皆さんの受講をお待ちしています。

ママと一緒に、よーい・ドン!!!

いろいろな遊びやゲームから、走る・跳ぶ・投げるなどの運動を自然に身につけながら、親子のコミュニケーションを図ります。

さらに、同じ年代の子ども同士のふれあいや親同士の仲間づくりの場としてもおすすめです。



おいでよ・ジュニスポ!!!

低学年(1・2年生)は、ゲームやニュースポーツを中心に体を動かすことや、友達と一緒に運動することを楽しいと思えるように導くことを心がけています。

中・高学年(3年生以上)以上は、いろいろな種目に挑戦します。体協加盟団体などから指導者を派遣していただき、アドバイザーや補助指導員ではできない専門的な指導をしてもらいます。

ただし、ジュニアスポーツスクールは、運動の苦手な子どもにも、スポーツの楽しさを体感することを目指しているため、スポーツ(種目)が上手になる目的ではありませんのでご理解願います。

ジュニアスポーツスクールが募集定員をオーバーし、やむなく抽選となる地域がありますが、体育協会と教育委員会では、希望する子どもたち全員が受講できるように検討していますのでご理解願います。



小さな掛け金・大きな補償 スポーツ安全保険

5人以上のスポーツ・文化・地域・ボランティア活動に適用される保険です。

万が一の事故やケガに備えて、様々な活動をサポートする『スポーツ安全保険』に加入してスポーツを楽しみましょう。

保険の内容

- 対象事故: 団体、グループ活動中や活動場所への往復中の事故
- 保険期間: 平成28年4月1日 午前0時から平成29年3月31日 午後12時まで
- 加入手続き

- ・加入依頼書は市内体育館施設窓口に備え付けています。
- ・平成28年度(2016年度)専用以外の加入依頼書は使用できません。
- ・指定銀行の北洋銀行で振り込む際の手数料は、規定料金となります。詳しくはお問い合わせください。
- ※北洋銀行以外の金融機関で送金(振込み)される場合は、加入依頼書の「説明」を参照ください。

問い合わせ先
体育協会事務局へ

平成28年度加入区分・掛金・補償額

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金(1人あたり)	傷害保険				賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	突然死葬祭 費用保険 支払限度額	
				死亡	後遺障害 (最高)	入院 (1日につき)	通院 (1日につき)			
子ども <small>(中学生以下 特別支援学 校高等部の生 徒を含む。)</small>	▶スポーツ活動 ▶文化活動・ボランティア活動・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は 1人1億円	突然死 <small>(急性心不全 脳内出血 など)</small>	
	▶上記団体活動に加え、個人活動も対象 <small>上段: 団体活動中・その往復中の補償額 下段: 上記以外(個人活動など)の補償額</small>	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	対人・対物賠償 合算1事故5億500万円 ただし、対人賠償は 1人1億500万円	葬祭費用 180万円	
大人 <small>(高校生以上)</small>	▶スポーツ活動 ▶スポーツ活動の指導・審判	64歳 ^{注1} 以下	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は 1人1億円 ※自動車事故によって賠償責任 を負った場合は、補償の対象 となりません。	突然死 <small>(急性心不全 脳内出血 など)</small>
		65歳 ^{注1} 以上	B	1,200円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
	▶文化活動・ボランティア活動・地域活動 ▶準備・片付け・応援・団体の送迎 <small>※スポーツ活動中の事故は対象となりません。 ※A2区分には65歳以上の方も加入できます。</small>	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円			
全年齢	▶危険度の高いスポーツ活動 <small>(アメリカンフットボール、山岳登山など)</small>	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円	対人・対物賠償 合算1事故500万円	対象外	

注1「平成28年4月1日」と「掛金の支払手続きを行う日」のいずれか遅い日の満年齢を基準とします。

■**聡一郎(そういちろう)**
小中学校ではサッカーで汗を流しました。高校からはスポーツから離れたましたが、28歳から社会人サッカーを始め、現在も現役でプレーしています。娘たちと一緒にボールを蹴るのが一番の楽しみです。

■**妻・郁恵(いくえ)**
中学時代はバレーボールを楽しんでいました。今では市民バレーボール大会や、娘たちの影響でレディースサッカーフェスティバルにも参加するようになりました。娘たちの応援がとてもしみじみです。

■**長女・海優(めい)**
南中1年生。小学4年生からサッカーを始め、中学からは女子サッカーチーム稚内スタラマーレに所属し、去年11月の全道フットサル大会では準優勝することができました。今は正確なパスを出せるようになるために練習に励んでいます。

■**次女・唯優(ゆい)**
港小3年生。最北FCサッカー少年団に所属し、今年の夏にある全道大会出場や、最北FCには女子選手がたくさんいるので、女子サッカー大会に参加して全道優勝することを目指して頑張っています。

■**三女・優心(いこ)**
港小2年生。お姉ちゃん同様、最北FCサッカー少年団に所属し、日々サッカーボールを追いかけています。男子に負けたくないという強いシユートで、いつばいゴールを取れるようになりたいです。

■**四女・環心(わん)**
港小1年生。お姉ちゃんたちの影響で年少からサッカーを始めました。最北FCサッカー少年団に所属し、サッカーを楽しんでいます。将来は長女の所属している稚内スタラマーレに入って、サッカーを続けていきたいです。

■**聡一郎さんからのコメント**
娘からサッカーを始めたいと言われた時は正直驚きました。今では一緒にプレーする事ができて、とても嬉しく思います。

サッカーを通して技術だけではなく、礼儀や思いやりを学び、感謝の気持ちを忘れずに生活して欲しいです。

われらスポーツ家族の輪



35 吉田 聡一郎さん一家

家族でスポーツに取り組み、楽しんでるスポーツ家族の輪をつないでまいります。今号では、前号の「穴戸直樹さん」から紹介のあった「吉田聡一郎さん一家」です。